

第 45 回全国高等学校総合文化祭

参加校推薦要項



大会マスコットキャラクター

きいちゃん

第 45 回全国高等学校総合文化祭和歌山県実行委員会

第45回全国高等学校総合文化祭開催要綱

1 趣旨

高等学校教育の一環として、高等学校生徒に芸術文化活動の場を提供することにより、芸術文化活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、芸術文化活動を通じて、全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。

2 主催、後援、協賛

(1) 主催

文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山市教育委員会、橋本市、橋本市教育委員会、有田市、有田市教育委員会、御坊市、御坊市教育委員会、田辺市、田辺市教育委員会、紀の川市、紀の川市教育委員会、かつらぎ町、かつらぎ町教育委員会、高野町、高野町教育委員会、白浜町、白浜町教育委員会、那智勝浦町、那智勝浦町教育委員会、和歌山県高等学校文化連盟

(2) 特別後援

朝日新聞社、読売新聞社

(3) 後援（予定）

全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、和歌山県高等学校長会、和歌山県特別支援学校長会、和歌山県私立中学高等学校協会、報道機関

(4) 協賛（予定）

各部門の全国組織団体、その他関係団体

3 期間

令和3年7月31日（土）～ 8月6日（金） 7日間

4 開会行事

(1) 総合開会式 和歌山ビッグホエール（和歌山市）

(2) パレード けやき大通り（和歌山市）

5 開催部門及び主会場

別表1のとおり

6 開催内容

別表2のとおり

7 国際交流事業

文化庁所管の全国高等学校総合文化祭国際交流事業により、海外の数か国から高校生等を招へいし、和歌山県の高校生との文化交流を通じて相互理解を促進し、総合開会式等へ参加する。

8 実施組織

行政機関、教育機関及び関係団体によって構成された実行委員会のもとで本事業を行うものとし、この事務局を和歌山県教育庁学校教育局県立学校教育課全国高総文祭推進室内に置く。

9 経費

第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会にかかる費用は、文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟及び和歌山県の負担金等をもって充てる。

【別表1】開催部門及び主会場

開会行事・開催部門		主会場	所在地	実施日程 (7月31日～8月6日)									
				31	1	2	3	4	5	6			
				土	日	月	火	水	木	金			
総合開会式		和歌山ビッグホエール	和歌山市	○									
パレード		けやき大通り	和歌山市	○									
規定部門	1	演劇	紀南文化会館	田辺市					○	○	○		
	2	合唱	和歌山市民会館	和歌山市								○	
	3	吹奏楽	和歌山県民文化会館	和歌山市							○	○	
	4	器楽・管弦楽	和歌山県民文化会館	和歌山市			○	○					
	5	日本音楽	和歌山市民会館	和歌山市	○	○							
	6	吟詠剣詩舞	和歌山市民会館	和歌山市					○				
	7	郷土芸能	和歌山ビッグホエール	和歌山市				○	○	○			
	8	マーチングバンド ・パトントワリング	田辺スポーツパーク	田辺市			○						
	9	美術・工芸	和歌山県立近代美術館・和歌山県立博物館・和歌山県民文化会館（展示）	和歌山市	○	○	○	○	○				
			和歌山県民文化会館 他（開会行事等）		○	○							
	10	書道	白浜町立総合体育館（展示）	白浜町			○	○	○	○	○	○	
			白浜会館（開閉会行事等）						○	○			
	11	写真	和歌山県立橋本体育館（展示）	橋本市		○	○	○	○	○			
			和歌山県立橋本体育館（開閉会行事等）				○		○				
			（撮影会）	県内各地				○					
	12	放送	かつらぎ総合文化会館	かつらぎ町					○	○			
	13	囲碁	那智勝浦町体育文化会館	那智勝浦町				○	○				
	14	将棋	那智勝浦町体育文化会館	那智勝浦町	○	○							
	15	弁論	高野山大学 黎明館	高野町	○	○							
	16	小倉百人一首かるた	和歌山県立体育館	和歌山市					○	○	○		
	17	新聞	開智高等学校（展示）	和歌山市				○	○	○	○		
			開智高等学校（開閉会行事等）					○	○	○			
（交流新聞取材活動）			県内各地							○			
18	文芸	有田市民会館（展示）	有田市		○	○	○	○	○				
		有田市民会館・有田市文化福祉センター 他（開閉会行事等）					○	○	○				
		（文学研修）	県内各地				○						
19	自然科学	近畿大学生物理工学部（開会行事等）	紀の川市	○	○								
		田辺市立武道館（開会行事等）	田辺市			○							
		（巡検研修）	県内各地			○							
協賛部門	20	特別支援学校	県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛	和歌山市	○	○	○						
	21	英語	御坊市民文化会館	御坊市		○							
	22	軽音楽	粉河ふるさとセンター	紀の川市					○				

【別表2】開催内容

部 門		主な内容
総合開会式		式典、交流（国際交流、次年度開催地との交流）及び開催地発表
パレード		マーチングバンド・バトントワリング部門の参加者を含む全国の高校生によるパレード
規定部門	演劇	各ブロック代表校による演劇上演、講習及び研究協議、生徒交流会
	合唱 吹奏楽 器楽・管弦楽 日本音楽 吟詠剣詩舞 郷土芸能 マーチングバンド・ バトントワリング	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された優秀校による演奏及び演技発表、生徒交流会
	美術・工芸 書道 写真	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された優秀作品の展示、講習会等、生徒交流会
	放送	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒・優秀校による発表及び優秀作品の映写、生徒交流会
	囲碁 将棋	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒による競技、生徒交流会
	弁論	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒による発表、生徒交流会
	百人一首かるた	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された生徒による競技、生徒交流会
	新聞 文芸	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された優秀作品の展示、講演会、生徒交流会
	自然科学	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟から推薦された研究発表及びポスター（パネル）発表、巡検研修、講演会、生徒交流会
	特別支援学校	和歌山県内の特別支援学校高等部在籍生徒を中心としたステージ発表、作品展示、作業学習製品販売等
協賛部門	英語	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された学校による英語を使用した劇や歌等、様々なプレゼンテーション
	軽音楽	各都道府県高等学校文化（芸術）連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された優秀校による演奏及び演技発表

第45回全国高等学校総合文化祭
参加校推薦要項

第45回全国高等学校総合文化祭の参加校については、以下により推薦してください。

1 推薦基準

推薦基準は、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に加盟し、各部門の「参加要項」記載の参加資格を有する優秀校とします。

なお、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に加盟していないものを推薦しようとする場合には、事前に公益社団法人全国高等学校文化連盟会長と協議してください。

2 各都道府県からの推薦数

各都道府県からの推薦数は、各部門の「参加要項」記載のとおりとします。

3 演奏・演技・作品等についての規程

(1) 規程については、各部門の「参加要項」に記載のとおりとします。

(2) 作品及び研究論文等の送付について

美術・工芸、書道、写真、放送、新聞、文芸、自然科学の作品及び事前審査用研究論文等については、次のとおり搬入（送付）してください。なお、各部門とも期間を厳守してください。

部 門	搬 入 受 付 期 間（予定）
美術・工芸	令和3年5月下旬から6月上旬、各都道府県で一括して、指定期日にお送りください。搬入（送付）場所等は令和3年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。
書 道	
写 真	

部 門	送 付 受 付 期 間（予定）
放 送	令和3年5月7日（金）～ 5月13日（木）
新 聞	令和3年6月14日（月）～ 6月21日（月）
文 芸	令和3年5月7日（金）～ 5月18日（火）
自 然 科 学	令和3年5月7日（金）～ 5月18日（火）

4 個人情報の取扱いについて

参加者の肖像等を、記録集の作成、DVDディスク又はBlu-rayディスク等の映像記録媒体の作成、ホームページなどへの掲載、各種メディアへの提供等に活用することがありますので、あらかじめ御了承ください。

5 承諾書及び推薦書の作成と提出

(1) 推薦された学校は、参加部門ごとに「参加承諾書（学校用）」を作成し、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に提出してください。提出期限は、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟からの指示に従ってください。

(2) 各都道府県高等学校（芸術）文化連盟は、「参加校推薦書」を作成し、開催県実行委員会事務局に提出してください。

なお、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた及び一部の協賛部門（英語、軽音楽）の各部門については、参加校推薦書提出期限までに推薦校が未定であっても、参加の意思がある場合には、「参加校推薦書」に参加予定校数、参加予定人数等を記入の上、提出してください。なお、「参加承諾書（学校用）」については記載の必要はありません。また、新型コロナウイルス感染

症の感染拡大防止のため、都道府県内の大会やコンクール等の開催日程を変更し、推薦校が未定の部門についても、参加の意思がある場合には、同様とします。その際は、「参加校推薦書」の「備考」欄にその旨を記入してください。

(3) 都道府県高等学校（芸術）文化連盟から開催県実行委員会への書類提出について

ア 「参加校推薦書」については、郵送するとともに、Excelで作成したファイルをメールにて送信してください。なお、「参加校推薦書」のファイル（Excel形式）は、第45回全国高等学校総合文化祭大会公式ホームページ (<https://wakayama-soubun2021.jp/>) からダウンロードできます。

提出先 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地 和歌山県教育庁学校教育局県立学校教育課全国高総文祭推進室内 第45回全国高等学校総合文化祭和歌山県実行委員会事務局 TEL 073-441-2702 FAX 073-426-5650 E-mail soubun2021@pref.wakayama.lg.jp

イ 提出期限

令和3年1月29日（金）

※提出期限は厳守してください。これ以降は、原則として受け付けません。

6 参加校の決定

- (1) 各都道府県から送付された「参加校推薦書」及び「参加承諾書（学校用）」により参加校を決定します。
- (2) 令和3年3月以降、開催県実行委員会事務局から各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に通知します。通知の際、「参加要領」及び「参加申込書」等を送付します。なお、参加校向けに大会公式ホームページ上にも同じものを公開します。
- (3) 各都道府県（芸術）文化連盟は、参加校決定書に基づき、開催県実行委員会事務局に参加申込みをしてください。

※囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた及び一部の協賛部門（英語、軽音楽）の各部門において、推薦校未定の状態で「参加校推薦書」を提出した都道府県については、「参加申込書」を受理した段階で参加校の決定とみなします。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により推薦校未定の部門がある都道府県についても同様とします。

(4) 「参加申込書」の提出期限

① 囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた、 新型コロナウイルス感染症の影響により 推薦校未定の部門	令和3年6月1日（火）
② ①以外の部門	令和3年5月7日（金）

※ただし、参加校等から開催県各部門事務局に直接提出する文書の提出期限については、令和3年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

7 協賛部門への参加について

第45回全国高等学校総合文化祭においては、「特別支援学校」、「英語」、「軽音楽」の3部門を開催します。参加については、下記のとおりですのでご注意ください。

- (1) 和歌山県外からの生徒の参加を想定している部門は、以下のとおりです。詳細は各部門の「参加要項」に記載しています。各部門の「参加要項」にしたがって推薦してください。

「英語」、「軽音楽」

- (2) 「特別支援学校」部門については、前年度開催の高知県、次年度開催の東京都、「全国特別支援学校文化祭」の入賞作品の一部を展示する予定です。

8 参加負担金について

第45回全国高等学校総合文化祭の参加負担金については、以下のとおりとします。

- (1) 全国高等学校総合文化祭開催基準規程に定める19部門
規程に基づき、参加負担金を徴収します。
- (2) 第45回全国高等学校総合文化祭において設定する協賛部門
参加負担金は徴収しません。

9 優秀校東京公演について

本大会における演劇、日本音楽、郷土芸能の各部門優秀校4校による第32回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演は、令和3年8月28日（土）・29日（日）の両日、国立劇場において開催される予定です。

10 その他

参加校の推薦にあたって、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟は、「全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条」に基づく確認をお願いします。

特に、中学生の参加については、規定により公益社団法人全国高等学校文化連盟会長との協議を必要としますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

※やむを得ず推薦校に中学生等が含まれる場合は、事前に公益社団法人全国高等学校文化連盟事務局にご相談ください。

第10条 高総文祭参加資格

参加者は都道府県高等学校（芸術）文化連盟に加盟し、都道府県高等学校（芸術）文化連盟会長から推薦された高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校の高等部、高等専門学校第3年次までの生徒並びに専修学校及び各種学校の修業年限が高等学校と一致している生徒で、当該部門の参加要項により全国大会参加の資格を得たものとする。

ただし、上記によらない生徒の参加については、本連盟会長と開催地実行委員会会長が協議し決定する。